

経営方針

「児童一人一人に寄り添い、共に学び、共に成長する学校」を 目指し、保護者や地域と協力しながら教育活動を展開する。

学校教育目標

心豊かで、たくましく、進んで学ぶ児童の育成

重点的に 育成を目指す 資質・能力 一人一人の児童が、相互に協働する中で、自分の良さを認識し、自分と他者の違いを認め、他者の考えを尊重するとともに、既存の知識や新たに獲得した知識を関連付け、主体的に課題と向き合い、試行錯誤を繰り返しながら、表現したり、行動したりできるようにする。

知識•技能

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力・人間性等

重点努力事項

- I 中山小学校のよさを伸ばす教育活動の推進
 - (1)「重点的に育成を目指す資質・能力」の育成
 - (2)家庭・地域との連携・信頼の強化
- Ⅱ 児童一人一人に寄り添った教育活動の推進
 - (1)「居場所づくり」「絆づくり」の推進
 - (2)特別支援教育・生徒指導・教育相談の充実
- Ⅲ「豊かな心」「健やかな体」「確かな学力」の育成
 - (1) 命と心を守り育む教育の推進
 - (2) 心身の健康と体力の向上を図る教育活動の推進
 - (3) 基礎・基本, 学習習慣の定着及び主体的な学びの 充実を図る授業の推進
 - (4)教職員の授業力・指導力の向上を図る研修の充実
- Ⅳ「防災」「安全」に関わる教育活動の推進
 - (1) 防災・安全教育に関わる活動の改善・充実
 - (2)教育環境及び施設設備の充実







協働型学校評価 重点目標

互いの良さを認め合う, 思いやりのある子供の育成

地域

- 地域行事への子供の参加
- 子供たちの役割の充実

連携

- 家庭
- ▶ 一家団らんの時間の充実
- 手伝い等. 子供の役割の継続

学校

- 係・当番活動等, 自己の役割の自覚
- 友達の良さに気付く機会の充実

~地域とともに~ 学校支援地域本部 「とびの子」